



## 2021年度 園だより 11月



2021年 11月1日 きたおおじ保育園

皆さんは誰かに言われて嬉しい言葉ってありますか？「かわいい」とか、「かっこいい」とか、嬉しいですね。「大好き」も嬉しいです。自分が作ったごはんを「美味しい」って言ってもらえたら嬉しい。「ありがとう」も嬉しいですね。好きな相手なら普通に「おはよう」って言われただけでも嬉しいです。そんなことを考えていて、私が言われて嬉しい言葉は？と聞かれたら、……「いいよ」ですかね？嬉しくないですか？「いい？」って聞いて「いいよ」って言ってもらえた時。だから、子どもたちにも、イッパイ言ってあげたいなあと思ったんです。イッパイ言ってあげたいと思ったんですけどねえ。

### <「いいよ」って大変…>



「抱っこして！」「いいよ～」「おんぶ！」「いいよ！」「走って！」「いいよ！」「もっと走って！」「いいよ～！」「もっともっと！」「いいよおいしいよお」「もうっかい！もうっかい！」「いいよお！」

「走ってえ～！」「い～よ～」「走れえ～！」「い…いよ。「走れ！走れえ～！」「もう嫌やあ～！！！」

って、なりますよ。言われた方は嬉しいですけど、言う方は大変。「いいよ」って大変…。

そうです。何でもかんでも「いいよ」って言うべきではないのです！「ダメ！」もしっかり言わなければいけないのです。オモチャを取り合う仲間たちには「叩いたらダメ！」「押したらダメ！」と言います。玄関で遊ぶ仲間には「お部屋におクツ持ってきちゃダメ！」。いちばん小さな仲間には「石食べちゃダメ！」。寒空の公園で鼻たらしながら水道の蛇口をひねっている仲間には「お水はダメよ～」。そして公園の帰り道、お散歩カーで立ったまま眠っている仲間には「まだねちゃダメ～！」。



### <待てる大人になる！>

子どもたちはドンドン自我が育ち、成長と共に「ダメ」と言われる事も増えていきます。「いいよ」って言ってあげたい事だって、「ダメ！」って言わなきゃいけない時もあります。もちろんまだまだ未熟な子ども達ですから、言われてもすぐには分かりません。でも言わなきゃいつまでたっても分かりません。私たち大人は、待ってあげることが大事なのです。子どもたちが「ダメ」を理解できる時が来るのを待つてあげる。何もせずに待つのではなく、「ダメ！」と言いつつながら待つのです。

ここで大切な事は、「ダメ」は行動であって、その子どもではないという事です。ダメな事を「ダメ！」と言うだけで、ダメと言われる子がダメなんじゃない。べつにいいんです。「ダメ！」と言われてもいいんです。それでいいんです。だからちゃんと用意しておきましょう。「ダメ」のその先に、「いいよ」を。ダメって言われてもいいよ。それでいいんだよって。きたおおじ保育園の大人たちは、そうやって子どもたちを受け入れています。

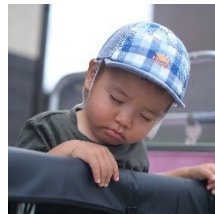


### <そのまんまでステキだよ>

私たちだってダメなところいっぱいあるでしょう？大人だって、親だって、保育士だって、みんなダメなところありますもん。でも、「それでもいいよ」ってそう言われたら嬉しいじゃないですか。迷惑でも、面倒でも、欠けている所があったとしても、しんどいところがあったとしても、「それでもいいよ」って。それは難しいことかもしれませんが。涙が出てしまうかもしれませんが。それでも必ず「いいよ」って言ってくれる人がいて、「いいよ」って言ってあげたい心があって。そんな温もりに包まれた保育室で子ども達は穏やかに、心地よく、安心して過ごしています。

11月に入ります。秋が深まり寒い冬を迎えようとする中でも、あったか～い気持ちで子どもたちと、一緒に過ごしていこうと考えています。

主任保育士 糸井恵太



**119番の日**

消防庁では、1987（昭和62）年から11月9日を「119番の日」としています。もしものときに備えて、119番に通報するときの手順を確認しておきましょう。

- 1 火事か救急かを伝える
- 2 場所や住所を伝える
- 3 火事や事故の状況を説明する
- 4 通報者の氏名、連絡先を伝える
- 5 携帯電話の場合は電源を切らずに、しばらくその場で待機する

<11月の予定>

- 1日（月）園だより発行
- 4日（木）身体測定
- 15日（月）献立配布
- 26日（金）11月誕生会
- 30日（火）防災の日